

みやま

第122号

令和8年3月1日

発行所 神奈川県三浦市

初声町下宮田1846

社会福祉法人 阿部陸会

美山ホーム

TEL 046-888-3048

E-mail miyama2@h2.dion.ne.jp

URL <https://miyamaho-mu.jp/>

発行人 濱岡 武

美山デイサービスで過ごす一日



デイサービスのあゆみ

地域密着型サービス開設から10年



美山通所介護サービスセンター

管理者 佐藤 雅彦

平成12年から施行された介護保険制度は25年が経過し、その間3年ごとに持続可能な制度として見直しが行われてきた。美山通所介護サービスセンターも介護保険制度が施行される以前から、地域の高齢者の皆様やご家族様の支えとなるべく存在していました。

今では考えにくいですが介護保険制度が始まる前は、ご利用者が介護サービスを選ぶことはできませんでした。行政が措置制度のもと介護サービスを判断し、提供する仕組みとなっており、その中の一つにデイサービスがありました。

介護保険制度が施行されてからは、ご利用者主体となり、自由にサービスを選ぶことができるようになりました。民間団体が介護分野に参入することが可能となり、デイサービスだけで現在は約40,000を超える事業所があり、それぞれ特徴をもった多種多様なサービスを展開しています。

その後、平成28年より定員が18名以下のデイサービスは地域密着型通所介護事業所として、運営の管轄が都道府県から市町村へ移行することになり、実情に合わせた基準や報酬を設定できることとなりました。

美山通所介護サービスセンターにおいても同年、定員を15名とし地域密着型通所介護へ移行し、今年で10年が経ちました。ご利用者は原則三浦市在住者のみとなり、ご利用者ご家族様を取り巻く生活環境や地域課題が把握しやすくなりました。

今後も風光明媚なこの三浦で、ご利用者が安心して自宅での生活が続けられるために、より一層美山通所介護サービスセンターが身近な存在となるべくご支援をしていきたいと思っております。

**神奈川県モデル事業
福祉避難所開設訓練を
実施して**

1月23日、神奈川県地域福祉課、三浦市福祉課及び公益財団法人市民防災研究所の支援を受け、美山ホームにおいて福祉避難所開設・運営訓練を実施しました。

実施日二日前の早朝に三浦市で震度6弱の地震が発生したとの想定で夜勤職員がBCPに沿った初動活動を展開。在宅職員の緊急呼集、施設入居者の安否確認、建物の安全性とライフラインのチェックへと続きました。



夜勤職員による初動対応訓練

そして発災から二日経ち、学校の体育館で避難を続けることが困難な市民がいると把握した三浦市が施設に対し福祉避難所の開設を要請。この要請を受け施設の地域交流室を福祉避難所として活用するための必要機材の設置を行い、避難者を受け入れるための受付を設置。館内の案内表示や避難所ルールの貼り付け、居住スペース確保のためのベッドの移動、間仕切りの設置、非常用簡易トイレの組み立てなどを実施しました。



室内テントとダンボールベッドの設営

さらに近隣の特別養護老人ホームケアホーム三浦との連携の中で、施設間の利用者受け入れ訓練も行いました。



避難者受け入れ訓練

今回の訓練を通じて、備蓄物資の更なる充実と職員の災害対応力の維持が今後の課題であると感じるとともに、地元自治体や地域の他施設との連携の大切さについても再確認することができました。

今後も今回の訓練結果を踏まえ、引き続き災害に強い地域づくりを進めてまいります。
(施設長 濱岡)

**社会福祉法人として
担う次世代支援と
現場の役割**

美山ホームでは、中高生や大学生の実習生の受け入れを積極的に行っておりです。

実習生にとって、実際の業務を体験することは貴重な経験です。

利用者様とのふれあいや職員との関わりを通して、介護のやりがいや責任、そして「人を支える仕事」の本質を感じてもらえるように、職員一同、丁寧に指導しています。

実習生との交流は、利用者様にとっても良い刺激となっております。若い世代との会話やふれあいを楽しみにされる方も多く、笑顔が増え、普段よりもいきいきとした表情を見せて下さる場面も見られます。「元



気をもらせる」「話を聞いてもらえてうれしい」といった声もあり、実習生の存在が施設内に明るい雰囲気をもたらしています。

また、実習生の受け入れは、私たち職員にとっても日々のケアを振り返る良い機会となり、施設全体の活性化やサービスの質の向上につながっています。

今後も、実習生が安心して学べる環境づくりに努め、利用者様・地域の皆様にご協力いただきながら、開かれた施設を目指してまいります。
(守本)



美山ホーム 四季折々

美山ホームの年末年始

「今日は暖かいですね」「今日は15度を超えるそうですよ」「今朝は霜が降りましたよ」

施設内でも季節を少しでも感じて頂きたい。そんな思いで、私たち職員は日々こんな声掛けを行います。

美山ホームを利用される皆様に、「お声掛けだけでは感じられない四季」をもっと感じて頂きたい。そんな思いで私達スタッフが企画し、行っている季節行事や外出レクリエーションの一部をご紹介します。



お好み食 10月29日

「好きな物をお腹いっぱい食べたーい！」

介護棟に入居されている方の中には、食事制限のない方も多くいらっしゃいます。普段の柔らかく調理された物や食べやすくて美味い物も美味しいけれど、たまには思いっきり大きな口を開けて好きな物を食べたい！そんな声も聞かれます。養護ではそんな方たちの為に、「お好み食」を実施。今回は地元のもちい食堂さんから出前を取り、昼食に頂きました。大きなお皿に大盛りのメニュー！皆さん驚きと笑顔で満腹になりました。



ゆず湯(冬至) 12月22日

養護棟浴室から富士山を眺めながらのゆず湯。浴室も体もゆずの香りでほかほかになりました。



クリスマス会 12月25日

今回のクリスマス会では、日頃ゲームに参加出来ない方の自由な方にも楽しんで頂ける様、箱の中身を手に触って



お正月

新年の始まりに、書き初めとお節料理のふるまいを行いました。筆に気持ちを込めて文字を書く時間や、華やかなおせちを囲むひとときに、自然と笑顔があふれ、穏やかな新年の幕開けとなりました。



令和8年も、たくさんの方の笑顔が溢れる様、季節を感じられるイベントや取り組みを予定しています！（富塚）



当てるゲームを行いました。周囲の入居者さん達からも応援をもらい、一生懸命参加して下さいました。ゲームの後はサンタクロースからプレゼントをもらい、クリスマスケーキを頂きました。

城ヶ島の水仙

1月28日、神奈川県立城ヶ島公園で八重水仙が見頃を迎え、皆様とお出かけをしました。寒さが身に染みる時期ですが、天気も良く暖かな陽射しと満開の水仙の香りのお出迎いで、遠く淡い記憶が蘇ったのか、はたまた寒さのせいかわ、皆様の頬が薄紅色に染まっていくのが印象的でした。皆様自然と笑みがこぼれ、冬から春へ移行する季節を感じておられました。

今後も季節折々に三浦半島での魅力ある外出を企画してまいります。
(仲野)



帰り道、岩崎ファームさんで焼き芋や温かい飲み物を堪能♡



施設整備事業完了のご報告

この度、公益財団法人成建福祉財団様の助成を受け、施設の改修を行いましたので左記のとおりご報告します。

この整備により築39年が経過した養護老人ホーム棟のトイレを全てリフォーム。ウォッシュレットや自動水栓の設置、内装の張替えなどを行い、より快適なトイレに生まれ変わりました。

ご支援頂きましたことに心より感謝申し上げます。

記

- 一、事業名 養護棟トイレ整備事業
- 一、事業費総額 3,460,000円
- 一、助成金額 2,000,000円
- 一、施設名称 (福)阿部睦会
美山ホーム
- 一、施設所在地 三浦市初声町下宮田
1846
- 一、完了年月日 令和7年12月26日

社会福祉法人阿部睦会
会長 阿部 厚三

公益財団法人
助成金対象
成建福祉財団



外国人介護スタッフのご紹介

美山ホームでは、令和7年3月より外国人介護スタッフの受け入れを開始しており、今年9月にもインドネシアより新たに2名の特定技能外国人の受け入れをいたしましたので、ご紹介いたします。



(井上)

プトリ・ラーマダニさん



私は、旅行に行くことが好きです。日本でもいろいろな場所をみたいのです。まだ日本語勉強中ですが頑張ります。

- Q. 好きな日本の食べ物は何ですか?
A. おにぎり
(種類が多くて、どこでも買えて、食べやすい)
- Q. 日本に来て一番驚いたことは?
A. 四季があること。季節ごとの服や景色が変わり、面白いです
- Q. 好きな日本語は?
A. 『頑張ります!』

ヘステイプルナマサリさん



私は、日本の生活で餅を食べるのが一番好きです。着物と花見の文化を知りたいです。冬が苦手ですが、雪は見てみたいと思っています。日本の生活を楽しみながら、将来、介護福祉士になれるよう頑張ります。

- Q. 好きな日本の食べ物は何ですか?
A. カレーパン(とっても美味しい!)
- Q. 日本に来て一番驚いたことは?
A. 歩行者を尊重するところ
- Q. 好きな日本語は?
A. 『きれい!』

行事予定

7月	6月	5月	4月	3月
30日	27日	22日	16日	7日
日	日	日	日	日
芙蓉会養特交流会	土水の丑の日	放水操作訓練	共楽荘お盆供養会	七夕
8日	11日	29日	15日	5日
上旬	日	日	日	日
お花見	皆のつどい	日帰り旅行(養護)	端午の節句(菖蒲湯)	八十八夜
花まつり	美山まつり	皆のつどい	皆のつどい	皆のつどい
2日	17日	19日	17日	2日
ひな祭り・桃の節句	春季供養会	共楽荘春季供養会	春季供養会	春季供養会

祝 表彰。資格取得 ございます

- 神奈川知事表彰
成田 美紀
- 高澤 健治
- 神奈川県社会福祉協議会会長表彰(15年)
石渡 翔平
- 井上 寛隆
- 大橋 孝司
- 美山ホーム
- 全国老人福祉施設協議会表彰(勤続20年)
滝口 知香
- 鷹 和美
- 山田 久栄
- 全国老人福祉施設協議会感謝(勤続15年)
井上 寛隆
- 古敷谷隼人
- 伊藤 慎介
- 石渡 翔平
- 後藤 隆之
- 三浦市社会福祉協議会会長表彰(勤続20年)
滝口 知香
- 資格取得 調理師
村瀬 遥香

編集後記

今回の機関紙では普段の行事の紹介と合わせて、外国人入財や地域のかかわりなど、「一人」にまつわる記事を多く発信できました。年度の切り替えてバタバタとする時期になりますが、人との出会いが多くなることに期待をして日々を過ごしていきたいと思います。(新倉)